



小中連携避難訓練

10/28に、沙美小と黒崎中の連携避難訓練を実施しました。

緊急地震速報が鳴り、机の下に頭を入れ、地震の揺れが収まってから、小学校のグラウンドに避難しました。その後、津波警報が発令されたとの想定で、今回は中学校の北側にある**沙美西公園**への**高台避難**。中学3年生が小学校の低学年の児童と手をつないで高台までの誘導をしました。



地域の防災担当（原田直樹さん）から、昔 沙美西公園は池、黒崎中は田んぼだったとの事。大きな地震が起これば、「**液状化**」の危険もある事や、新見高校赴任時の鳥取西部地震の状況を伺いました。

災害時に中学生に求められることは、まずは**自分の命を守る**事。次に周りの人を助ける事。大人や地域の人と協力して、避難所運営に当たることも想定しています。いざという時に、動けるように！



Junior High English Speech Contest

10/18 健康福祉プラザに於いて「倉敷市中学生英語スピーチコンテスト」が開催されました。黒崎中学校からは、さんの“**My Best Medicine**”の発表がありました。

校内弁論大会で発表した内容を、英語に訳し、NETの先生に放課後に指導してもらい練習を重ねました。合同朝の会を利用したり、校長室で校長先生に聞いてもらったりしながら、度胸もつけました。本番では市内28校の代表生徒や保護者、先生、審査員と大勢が集まった中で、堂々とした発表となりました。がんばりました。すごいですね！



三世代交流スポーツ大会

10/26 黒崎中学校区の地域をあげてのスポーツ大会が、黒崎中の体育館を会場に開催されました。前日からの雨も、朝には上がり、ぞくぞくと人が集まりました。おじいちゃんおばあちゃん、お父さんお母さん、小中学生、園児も含め総勢150人弱。

地区ごとに整列をして開会式。参加者全員で**ラジオ体操**（中学生が前で模範演技）をやり、競技スタート。「**ポッチャ**」では、3人で1チームになり、トーナメント戦。珍プレー好プレーで自然と笑顔になり、会話が弾みました。「**紅白玉入れ**」では、大人も子どもも夢中になりました。最後に「**パン食い競争**」ではお目当てのパン目がけて、大きな口が活躍しました。競技の実況中継や記録、片付けを中学生が引き受け、地域の方々と一緒に楽しめた大会でした。保護者の方にも係や運営等でお世話になりありがとうございました。

